

進路だより

2025年12月25日(木)発行 東京都立蒲田高等学校進路指導部



■保護者の皆様へ

この「進路だより」では進路行事や進路活動等をお伝えしています。今回は、2学期後半の進路指導について記載いたしました。お子様と読んで頂き、卒業後の進路と一緒に考える機会にして頂ければ幸いです。なお、進路行事や講習会等の取組内容については classi に掲載、一部の行事は学校 HP にも掲載しております。あわせてご覧ください。

■在校生のみなさん

2学期、進路に関するたくさんの動きがありました。多くの3年生は就職試験、学校推薦型選抜(公募・指定校)や総合型選抜を受験しました。1・2年生は進路ガイダンスで、職業や社会保障について学び、上級学校の模擬授業体験や職業体験をしました。2学期の進路活動を振り返り、今後の目標を考え、必要な行動を始めましょう。

■就職

今年度も9月16日から高校生の採用選考が始まりました。就職希望の3年生は、夏休みも登校して、準備に励みました。面接練習での緊張を何度も経験し、少しずつ自分を成長させました。書類作成や希望企業の研究も時間をかけて深堀りました。面接の他、適性検査の準備も必要です!今回の進路だよりでは採用担当者の声を掲載します。

「採用面接」「企業は、上手に話せる人より、安心して任せられる人を選ぶ傾向があります」

- ・「面接では『会話』を見ています。緊張していても自分の言葉で話そうとする姿勢や意思の伝え方を重視します。」(ダイヤモンド・オンラインより)→面接官は「人柄を見る機会」として捉えているという意見があります。
- ・「高校卒業後すぐ社会に出る人には、やる気・継続力・素直さが大切です。仕事は教えられるけれど、努力し続ける姿勢は自分で育てるしかありません。」(Relic 採用ページより)→特に継続性を重視される傾向があります。
- ・「面接では、学校で何に取り組んだかだけでなく、それをどう仕事に活かそうとしているのか聞きたいです。」(福島県採用.com より)→質問例として「学校生活で頑張ったこと・そこから学んだことを聞く企業が多いです。
- ・「高校生には社会人としての基本、例えば挨拶や時間を守るといった社会的なルールをしっかりと守れるかを見ています。」(Relic 採用ページより)→企業が高卒者採用で評価するポイントのひとつは「基礎的な社会性」です。

企業が内定者に「卒業前、身につけてほしい」と考えていること5選

1. 社会人マナー(挨拶、時間厳守、身だしなみ)
2. 業務や会社についての予習
3. 健康管理と体力作り
4. 約束を守る
5. 友人や学生生活を大切にする

日々の生活で準備できることがたくさんあります。毎日の学校生活を大切にしましょう。

■進学

推薦選抜希望者を中心に、進学希望者は夏休み中も面談や小論文指導等で登校しました。志望校のアドミッションポリシーの理解、志望理由の深堀り、11月の試験直前まで何度も面接練習をしました。以下、受験を終えた3年生からの受験報告レポート(抜粋)です。3学期、全ての受験報告レポートを1階昇降口付近に掲示します。

【記載事項】①受験の準備で成功したこと ②後悔したこと ③後輩へのアドバイス

【A】

- ① 個人的にも先生方に面接練習をお願いし、たくさん練習して本番に臨めました。先生方と相談しながら事前課題や論文の作成をしたので、大学進学後の基本的な知識もついたと思います。
- ② 自分の興味があるカリキュラムについて、理解が浅かった。
- ③ 蒲田高校は生徒に温かく接する学校です。真面目に授業に取り組む姿を先生方は見てくださいます。ここまで生徒に真剣に向き合う学校はありません。進路も協力してくださる学校です。自分の未来のためにできることを考え、行動してください。

【B】

- ① 面接で話したいキーワードを決める(暗記したことを話すより、質問に答えるようにする)。
- ② 出願の締め切り日時ギリギリに書類を提出して、大学にも高校にも迷惑をかけたこと。
- ③ ・絶対に過信しない。・普段の授業をまじめに受ける。・先生への態度を礼儀正しくする(あいさつ、話し方等)。

【C】

- ① 面接では、身だしなみや礼儀についてしっかり取り組んだ。小論文では、他校の過去問にも取り組んだ。
 - ② 面接で緊張した。もっと練習しておけばよかった。
 - ③ ・英検は絶対に必要なので、早く取り組むといいと思います。
- ・指定校なら1年から頑張らないと厳しいです!遅刻や欠席、学校行事、勉強、全て本気で頑張ってください!!
- 高校入学前は大学進学できると思わなかった私でも合格だったので、毎日コツコツ頑張ってください!!

■ 1年生 進路ガイダンス

11月に2回、進路ガイダンスがありました。1回目は「様々な職業を知ること」を目標とし、沢山の職業を書き出すワークや職業体験をしました。2回目は「職業や業種をより深く知ること」を目標とし、職業講演では「将来の職業選択で大事にしたいこと」を考え、ガイダンスでは希望分野に分かれ、専門学校や大学の先生方から仕事内容、やり甲斐、高校時代にやること等を教えて頂きました。以下、ワークシートに記載された1年生の振り返りを紹介します。

【記載事項】①講座で分かったこと ②これからやること

【A】

- ① 高校時代でもできること、やっておくべきことがある。たとえば、収入の平均、高校卒業後のルート、使える資格等を調べる。ホテルや旅館関係でも、自分の想像以上に多くの仕事があることを知った。
- ② 進路活動だけではなく、日々の高校生活でもできることがあるから、今からできることをやっておきたい。自分にあった専門学校を見つけたい。

【B】

- ① 料理が得意でもパティシエになれない。料理のプロにならないといけない。
- ② これからも講座や授業を majime に聞いて、いろいろな知識をつけていきたい。

【C】

- ① 資格や適性、やりがい、大変なところ等、自分の知らなかつたことを知ることができて良かったです。
- ② 資料を沢山調べたり、オープンキャンパスへ行って、自分の行きたい所を自分で決めたいです。

【D】

- ① ゲーム業界を目指す上で大切なこと、役に立つことをたくさん教えて頂いた。将来に活かしていくように、これまで以上に学業に励んでいきたいと思います。
- ② 自分の進路に必要な資格、進学したい学校や学科を調べて、実際に訪問して、進路を決めます。

【E】

- ① 将来のために、今から動いた方がよいということを学びました。
- ② 心を鍛えて、くじけない人になるために努力していきます。

■ 2年生 進路ガイダンス

宿泊体験研修後、進路ガイダンスが2回ありました。11月と12月を通して「職業・業種、社会保障について、講演や座談会を通して理解すること」という目標でした。人生ゲームのような活動を通して社会保障を学び、希望分野の大手や専門学校の先生から進学先で学ぶ内容や職業についてご説明して頂きました。以下、ワークシートに記載された2年生の振り返りを紹介します。 【記載事項】①講座で分かったこと ②これからやること

【A】

- ① 教育・教科の勉強だけではなく、社会問題等の幅広い知識を学ぶことが、将来生徒と関わるうえで大切だと分かった。教育学では、教育全体のこと、現代の教育課題や自分の興味のあることも学べると分かった。
- ② アルバイト等で大人とのコミュニケーションを取る。礼儀正しくする。自分の通学できる範囲で学校を探す。

【B】

- ① 作りたいものだけを作ることは趣味。相手が望むものを作れてこそプロフェッショナル。
- ② 専門スキルを向上させる。

【C】

- ① 「子供が好き」ということが大切。モチベーションになる。今できることの一つは「出席日数」! 休まず学校に行くことが保育士になるために大事!
- ② 色々な学校(最低でも5校)のオープンキャンパスに行って、質問して、体験して、比較してから学校を決める。

【D】

- ① 好きなことを続けることは強みになることが分かった。また、もとめられる人物像に「コミュニケーション・チームワーク・積極性」があった。自分にないものなので、残りの学校生活を誠実に過ごして身に付けています。
- ② 目の前のこと全力で取り組む。周りから言われたからではなく、自分で今、何をするか考えて行動する。進路に向けて勉強する。自分の個性を活かして職業を選ぶ。考えるだけではなく行動に移す!

■ 3学期 進路ガイダンス スケジュール

【2年】 1月21日(水) 5・6限 進路ガイダンス(面接練習・志望理由書・就職適性検査体験等)

【1・2年合同】 2月25日(水) 5・6限 進路ガイダンス(進路漫才・発表活動)

3月17日(火) 午前中 進路ガイダンス(大学模擬授業体験・就職研修体験)

保護者の皆様には多大なご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。どうぞ良いお年をお迎えください。